

常に訓練をすることが大切

消防計画に基づく消防訓練

役所や病院など多くの人が出入りする施設では、消防計画を作成し、避難訓練などを実施しなければなりません。この消防計画による消防訓練が9月19日、三好町役場で実施されました。地震に伴う火災の発生を想定に、来庁者への避難誘導や町議会議員による庁舎4階からの避難袋を使った脱出などが行われたこの訓練。議員の一人は「いざという時に備え、常に訓練をすることが大切」と真剣な表情で訓練を振り返っていました。



腹八分目が健康の秘けつ

100歳を祝う

今年100歳を迎えた打越の加藤タマさんをお祝いしようと9月24日、久野知英町長が加藤さん宅を訪問し、内閣総理大臣からのお祝い状を手渡しました。久野町長から「長寿おめでとうございませう」とお祝い状を受け取った加藤さんは「こんなに幸せなことはない」と喜びの笑顔。加藤さんは昔から本を読むことが好きで、今でも毎日童話などを読んでいます。健康の秘けつを「腹八分目にする」と話す加藤さん。いつまでもお元気でいてくださいな。



助け合うことが大切

助け合いチケットの体験交流会

ちょっとした手伝いなどをしてもらったとき、感謝の気持ちを表すために使われる助け合いチケット「地域通貨・Jan」。この地域通貨をより多くの人に体験してもらおうと9月28日、体験交流会が中央公民館で開かれました。そば打ちや手品などにより交流が図られたこの催し。Janを使って子守りを依頼したことがある三好丘の城下修さんは「いろいろな人と助け合うことが大切。これからもJanに参加していきたい」と地域通貨へ期待を寄せていました。



間伐をして森を守る

三好友好の森ふれあいツアー

三好町では、長野県三岳村の水源保全のため、友好の森として30・3haの森林を平成11年に購入。この森の間伐体験などを通して、水源への理解を深める友好の森ふれあいツアーが、9月20日に行われました。初めに木曾森林組合の森本一美さんから木の切り方や倒し方の説明を受けた後、27人の参加者は、雨の降るなか、慣れない手つきで雑木の伐採を体験。小学6年生の男子児童は「大きな木を切ることができて、いい経験になった」と満足そうでした。



ふれ合いながら交通安全を学ぶ

ふれ愛コンサート

愛知県警察音楽隊による交通安全ふれ愛コンサートが9月27日、サンアートで開催されました。最近、外国人による交通事故が多いことからブラジル人の参加者を集い、地域住民とふれ合いながら交通安全について学んでもらおうと企画されたこのコンサート。演奏の合間には、豊田警察署員が、ポルトガル語での寸劇により、交通事故防止のポイントなどを分かりやすく伝えていました。なお南中学校の吹奏楽部も演奏に参加し、会場を盛り上げていました。



毎年楽しみにしています

公募第9回三好美術展

多くの人に芸術文化に関心を持ってもらおうと9月23日から28日までの6日間、公募三好美術展がサンアートで開催されました。三好の四季をテーマにした課題の部と一般の部に、町内外から222点の応募があったこの展示会。課題の部の作品には、三好池まつりや大提灯まつりなどを取り上げた作品が多く、訪れた人の目を惹きつけていました。絵画をじっくりと眺めていた女性は「毎年見に来ています。素晴らしい作品ばかりですね」と話していました。

